

坂口 憲一郎情報

No79

(2023年9月1日配信)

NHK ラジオ深夜便 9月12日(火) 1時台

〔深夜便アーカイブス〕

「野の花写して 39年」

出演 植物写真家 安原 修次

聞き手 坂口 憲一郎



安原修次さんは、87歳。すこぶる元気。昭和29年、群馬県立中之条高校を卒業し、東京の製糖工場に就職するが解雇され故郷に帰る。たまたま見た映画「24の瞳」に大感動し、、大石先生のようになりたいと、反対する家族に反発し、大学入学を目指す。そして、山林労働に従事し、入学金と授業料を作り、、、、千葉大学に合格。千葉県内の小学校で教鞭をとるが、野の花への思いが断ちがたく、野の花を、後世に残したいと48歳の時、一大決心で、教員を退職。植物写真家となり、野の花の記録を始めた。それから39年、九州から北海道まで、各地で野の花を撮り続け、写真集は、40冊。今や絶滅した種類も記録される貴重なものとなっている。高齢になり、今は、あまり遠出はできないが、千葉県内で、カメラを持ち、野の花を見つめる。「野の花はみんな宝」という強い思いで、過疎地の地域おこしに関わったり、野の花写真集制作を頼まれたり、、淡路大震災や東日本大震災での被災者との交流体験などをお話いただく。